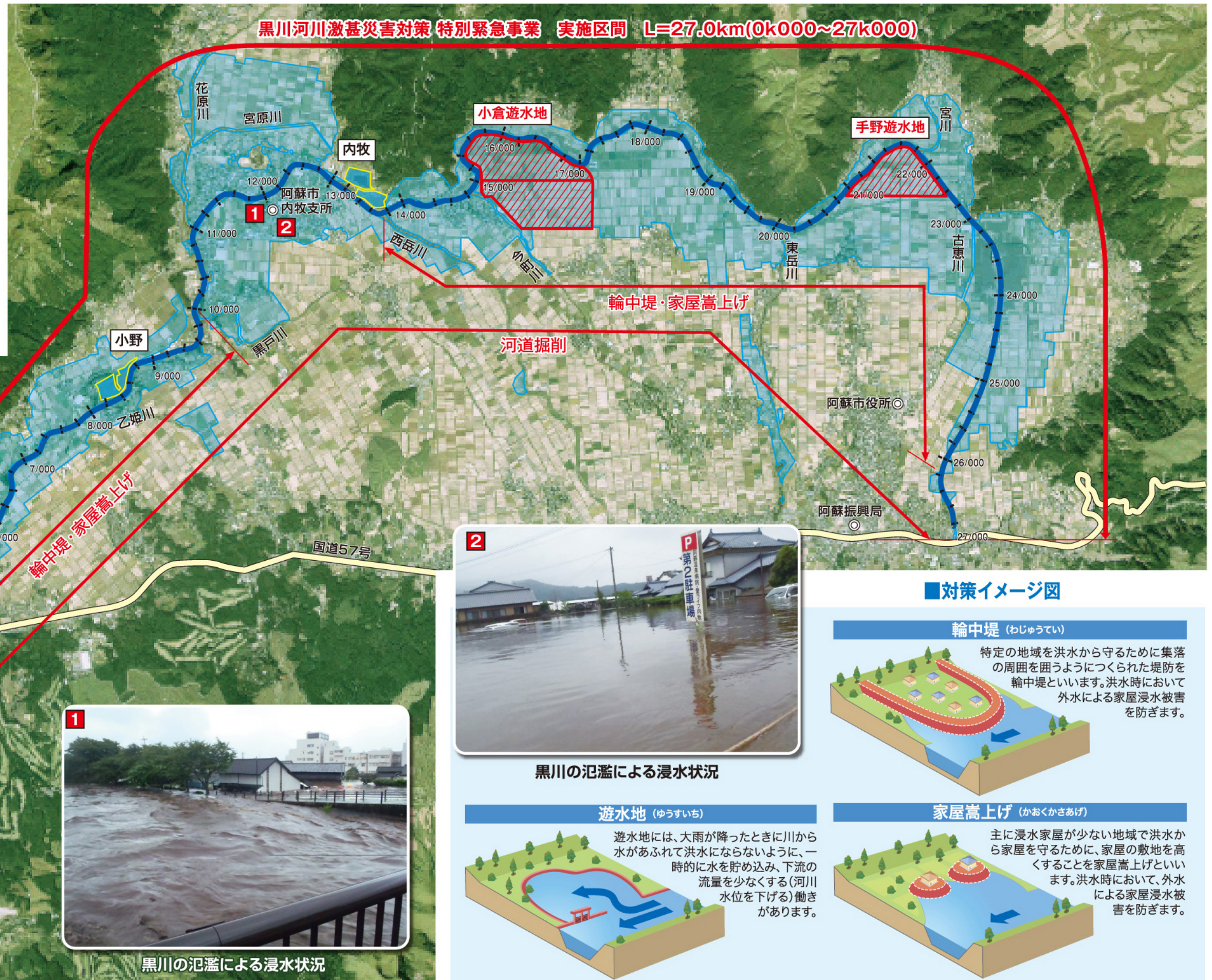


# 黒川河川激甚災害対策特別緊急事業の概要

阿蘇カルデラ内を流れる白川水系黒川の阿蘇市区間では、今回と同程度の洪水に対し、家屋の浸水被害を解消することを基本に、河道掘削、遊水地、輪中堤、家屋嵩上げ等を集中的に実施します。

## 事業計画概要

総事業費	183億円
事業期間	平成24年度～概ね5年間
事業区間	0k000～27k000 (27,000m)
事業箇所	阿蘇市内牧地先外
主な工事内容	河道掘削、遊水地、輪中堤、家屋嵩上げ等



- 凡例
- 浸水エリア
  - 既設遊水地
  - 新設遊水地
  - 計画遊水地  
(激特事業実施後に整備予定)

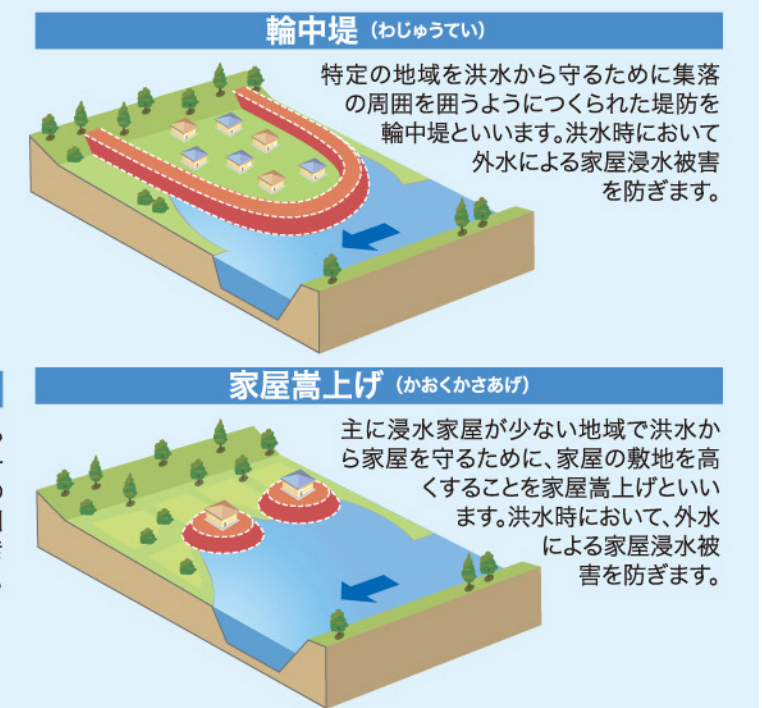


黒川の氾濫による浸水状況



黒川の氾濫による浸水状況

## 対策イメージ図



### 輪中堤 (わじゅうてい)

特定の地域を洪水から守るために集落の周囲を囲うようにつくられた堤防を輪中堤といいます。洪水時において外水による家屋浸水被害を防ぎます。

### 遊水地 (ゆうすいち)

遊水地には、大雨が降ったときに川から水があふれて洪水にならないように、一時的に水を貯め込み、下流の流量を少なくする(河川水位を下げる)働きがあります。

### 家屋嵩上げ (かおくかさあげ)

主に浸水家屋が少ない地域で洪水から家屋を守るために、家屋の敷地を高くすることを家屋嵩上げといいます。洪水時において、外水による家屋浸水被害を防ぎます。

※上記資料は阿蘇市・(株)パスコ提供の航空写真を一部加工したものです。